

『注文の多い料理店』広告文

宮沢賢治

青空文庫

イーハトヴは一つの地名である。強て、その地点を求むるならばそれは、大小クラウスたちの耕してゐた、野原や、少女アリスが辿つた鏡の国と同じ世界の中、テパーンタール砂漠の遙かな北東、イヴン王国の遠い東と考へられる。

実にこれは著者の心象中にこの様な状景をもつて実在した
ドリームランドとしての日本岩手県である。

そこでは、あらゆる事が可能である。人は一瞬にして氷雲の上に飛躍し大循環の風を従へて北に旅する事もあれば、赤い花杯の下を行く蟻と語ることもできる。

罪や、かなしみでさへそこでは聖くきれいにかゞやいてゐる。

深い掬の一部である。それは少年少女期の終り頃から、アドレツセンス中葉に対する一つの文学としての形式をとつてゐる。

一これは正しいものゝ種子を有し、その美しい発芽を待つものである。而も決して既成の疲れた宗教や、道徳の残澤を色あせた仮面によつて純真な心意の所有者たちに欺き与へんとするものではない。

「これらは新しい、よりよい世界の構成材料を提供しやうとはする。けれどもそれは全く、作者に未知な絶えざる警異に値する世界自身の発展であつて決して畸形に涅ねあげられた煤色のユートピアではない。

三これらは決して偽でも仮空でも窃盗でもない。

多少の再度の内省と分折とはあつても、たしかにこの通りその時心象の中に現はれたものである。故にそれは、どんなに馬鹿げてゐても、難解でも必ず心の深部に於て万人の共通である。卑怯な成人たちに畢竟不可解な丈である。

四これは田園の新鮮な産物である。われらは田園の風と光の中からつやゝかな果実や、青い蔬菜と一緒にこれらの心象スケツチを世間に提供するものである。

注文の多い料理店はその十二巻のセリーズの中の第一冊で先づその古風な童話としての形式と地方色とを以て類集したものであつて次の九編からなる。

1

どんぐりと山猫

やまねこ

目次と

その説明

山猫拌と書いたおかしな葉書が来たので、こどもが山の風の中へ出かけて行くはなし。必ず比較をされなければならないいまの学童たちの内奥からの反響です。

2 狼森と笊森と盜森

人と森との原始的な交渉で、自然の順違二面が農民と与へた永い間の印象です。森に子供らが農具をかくすたびにみんな

は「探しに行くぞお」と叫び森は「来お」と答へました。

3
烏の北斗七星

戦ふものゝ内的感情です。

4
注文の多い料理店

二人の青年紳士が獵に出て路を迷ひ「注文の多い料理店」に入りその途方もない経営者から却つて注文されてゐたはなし。糧に乏しい村のこどもらが都会文明と放恣な階級とに対する止むに止まれない反感です。

5
水仙月の四日

赤い毛布を被ぎ「カリメラ」の銅鍋や青い焰を考へながら雪

の高原を歩いてゐたこどもと「雪婆ンゴ」や雪狼、雪童子とのものがたり。

6 山男の四月

四月のかれ草の中にねころんだ山男の夢です。

鳥の北斗七星といつしよに、一つの小さなこゝろの種子を有ります。

7 かしはばやしの夜^よ

桃色の大きな月はだんく小さく青じろくなり、かしははみんなざわざわ言ひ、画描きは自分の靴の中に鉛筆を削つて変なメタルの歌をうたふ、たのしい「夏の踊りの第三夜」です。

8 月夜のでんしんばしら

うろこぐもと鉛色の月光、九月のイーハトヴの鉄道線路の内
想です。

9 鹿しか
をど
踊おどりのはじまり

まだ割れない巨きな愛の感情です。すゝきの花の向ひ火や、
きらめく赤褐の樹立のなかに、鹿が無心に遊んでゐます。ひ
とは自分と鹿との区別を忘れ、いつしよに踊らうとさへしま

支
。

青空文庫情報

底本：「畠沢賢治全集8」ちくま文庫、筑摩書房

1986（昭和61）年1月28日第1刷発行

2004（平成16）年4月25日第20刷発行

※文中の括弧で囲まれた解説者による注記は省略しました。

入力：土屋隆

校正：noriko saito

2005年2月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

w.aozora.gr.jp/) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

『注文の多い料理店』広告文

宮沢賢治

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>